

♪ チャリティーイベント

～みんなでつながろう～



チャリティーイベントで得た寄付金の一部は、
市民活動支援・ボランティア活動助成・被災地支援・福祉教育支援等
の支援に充てられます。

コロナ禍で希薄となった地域交流をふたたび！チャリティーイベントに参加して！楽しんで！！
そしてつながりましょう！！チャリティーイベントでは飲食店の出店、スポーツイベント、生
演奏、その生演奏に合わせた盆踊り大会等を予定しています！

美味しいもの、楽しいこと、目白押しです♪
たくさんの皆様のご参加をお待ちしております！

日時：5月1日（日） 午前10時30分～午後2時30分
会場：ネッツ多摩S&Dフィールド（福生市営競技場）



主催／チャリティーイベント実行委員会

後援／福生市 福生市教育委員会 福生市社会福祉協議会

協力／東京福生ロータリークラブ 東京福生ライオンズクラブ 福生市文化協会 FCGONA
福生青年会議所 ふっさボランティア・市民活動センター運営委員会



異動のお知らせ

この度、施設管理係へと異動となりました。FVACでは色々な方々との出会いや学びがあり、地域の皆様、登録団体の皆様には大変お世話になり、この4年間楽しく仕事ことができましたのも、皆様のお陰と感謝し、心より御礼申し上げます。

今後も福祉センター内におりますので、お声かけいただけると幸いです！ **《宮崎 寿美代》**

この度れんげ園に異動となりました。昨年の6月から9か月間と短い間でしたが、小地域のスタッフ方をはじめ市民の皆様との関わりを通して、ボランティアのすばらしさや地域を良くしようとする皆様のお気持ちを感じることができました。今後も、活動が無理なく続けられるよう願っています。大変お世話になりました。 **《下田 和希》**

事業予告

手話「入門」講座

聴覚障がい者への理解と、手話によるボ

ランティア活動を希望する皆さん、是非ご参加ください。

日時：5月11日～2023年3月15日 毎週水曜日 全35回 午後7時～9時

会場：福生市福祉センター 2階学習集会室

定員：10名（先着順）

対象：市内在住、在勤、在学の方（優先）でボランティア活動に関心があり手話学習経験のない方

費用：1,000円（参加費）・3,300円（テキスト代）

申込：4月4日（月）～4月20日（水） 土日・祝日を除く午前8時30分～午後5時15分
福祉センター等にある所定の申込用紙で、直接窓口でお申し込みください。

※電話、FAXでの申込み及び、小学生・中学生の方はご遠慮ください。



音訳技術養成講座

声を美しく鍛え、視覚障がい者の方の耳へ情報をお届けしてみませんか？新聞・雑誌・小説などを題材に音訳技術を学びます。

日時：5月28日～7月2日 土曜日 全5回 午前10時～12時

会場：福生市福祉センター 2階研修室

定員：20名（先着順）

対象：市内在住、在勤、在学の方（優先）でボランティア活動に関心がある方

費用：1,000円（テキスト代含む）

申込：5月9日（月）～5月25日（水） 土日・祝日を除く午前8時30分～午後5時15分
福祉センター等にある所定の申込用紙で、直接窓口でお申し込みください。



事業報告

防災の心得

災害支援において近隣社協が相互に協力して効果的・効率的に理解者を増やし、災害ボランティアセンターの周知を図るよう、あきる野市・日の出町・福生市の3社協による合同開催とし、3回にわたり実施しました。

「行政が出来る被災者支援の限界 ～社協が求められる役割～」

1月27日(木) 参加者:28名(会場) 37名(オンライン)

調布社協、あきる野社協の災害時の対応から、被災のあった地域住民との日頃からの関わり方で対応の違いを感じられ、実際の写真や発災時のタイムスケジュールとともに災害時の対応へのヒントとなる講座となりました。



「身近にある防災食」2月6日(日) 参加者:31名(会場) 17名(オンライン)

普段の生活の中で気軽に備えることができる方法を学び、日頃から取り入れていくことで防災知識の習得だけでなく、日頃から発災時のことを想像し、考え、様々なことを体験していくことが大切であると皆さん実感されたようです。



<アンケートから> 参加者の質問に、後日講師から回答をいただきました！

Q：備蓄品は1階と2階に分けていた方が良いでしょうか？

A：水（飲料水）は各部屋に置いていた方が良いでしょう。どこで閉じ込められるか分からないので、命の水になります。ただし、水の賞味期限を切らさないように気を付けてください。

「地域ボランティアの底力」2月19日(土) 参加者:33名(会場) 14名(オンライン)

紹介された多くの事例から、災害や災害ボランティア、被災者支援について考えた時、日頃から地域と繋がっておくことが重要であり、改めて連携作りに取り組むべきと感じました。

近々にも地震があり、災害は他人事ではありません。日頃からの準備が大切ですね！

登録団体より ボランティア表彰

第70回東京都社会福祉協議会「会長表彰」

表彰された5団体の皆さんは、長年にわたりボランティア・市民活動に貢献されています。



和世会(かずよかい)

各団体、楽しみや喜びがあって継続していくことが出来ているのだと思います。現在のコロナ禍、継続していくことは更に難しくなっていますが、皆さんの創意工夫で益々活動の場が広がっていくことを願っています。

FVACでは、今後も登録団体の皆さんに支援をさせていただきます。



双葉の会



福生マジック腹話術



ランプシェード



障がい者とボランティア
グループ
友の会

新規登録団体紹介

おはなしの会 ほっこり

代表：谷口 玲子



昔話・民謡（福生に伝わる話）などを語ってみたいと始めました。

子ども達や高齢者の方などと、語り手と聞き手が顔を合わせて、ほっこりとした時間を過ごしたり、高齢者の方と経験話など、少人数でゆったりと語り合いたいと思っています。毎月第1金曜日 午後1時～3時 白梅会館で開催しています。

昔話や物語をおはなししてみませんか。お気軽にご参加ください。

余暇活動コミュニティ♪as is(あずいず)

代表：川口 貴枝

私たちの活動は、主に高校生以上の知的障害をもつ方を対象としています。知的障害をもつ方は高校を卒業をすると、学んだり、好きなことが出来る余暇活動の場や機会が少なくなります。そこで、学校を卒業してもスポーツや芸術・文化、調理やレジャーなど、好きな事を体験、継続してもらいたいと願い、知的障害児を育てる親達が2022年4月に設立しました。

まだ始まったばかりですが、知的障害のある方、そして、その親、ボランティアの方などと、みんなで一緒に楽しい事・やりたい事を考え活動をしていきたいと思っています。また、ボランティア活動などを通じて地域社会へ参加し、相互理解ができる環境作りも取り組みたいと考えています。

余暇活動コミュニティ♪as is(あずいず) 川口 貴枝 Mail : asisgo2022@gmail.com

南田園三丁目福祉地区(田園ホタル会)

代表：圓山 美佐子

令和4年度より2団体が1団体に統合し南田園三丁目福祉地区(田園ホタル会)を設立しました。

- ・いつまでも元気で楽しく励まし合い連携し合う。
- ・多様、多彩な個性スキルを最大に活かし合う。
- ・社会、地域貢献に努める。

を掲げ、清掃活動・見守り活動・サロン活動・地域のイベントへの参加を通じて、多彩な活動を展開していきます。



小地域福祉活動報告

福生社協では、小地域福祉活動における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインを作成し、スタッフ・参加者が安全に利用することができるよう御協力をお願いしています。

3月13日(日) 永田福祉地区(サロン永田)



約30名の方が参加され、玉入れ競争やぬり絵、隠し芸を楽しまれました。色とりどりに出来上がったぬり絵のチューリップの出来栄えを見せ合いながら、スタッフのハーモニカに合わせ、「チューリップ」を歌い春の訪れを感じた後は、お待ちかねの隠し芸大会！巣鴨で購入したという赤パンツに模様をつけて、鬼に扮したスタッフが登場！「鬼のパンツ」の歌に合わせた振付を参加者全員で踊りました。心温まる笑顔が絶えない会になりました。



福生市第四小学校 5年生

2月22日(火) 「手話体験」

「福生市聴覚障がい者協会」の皆さんより手話を学びました。

2月28日(月) 「視覚障がいについて」

「視覚障がい者と健常者との交流会ういんぐす」の皆さんの講義と視覚障がいを体験しました。



福生市第七小学校 5年生

3月17日(木) 「車いす体験」

FVAC職員の指導で車いすの体験をしました。その気持ちを忘れずに育てて欲しいと願います。

福祉体験授業

福生市第一中学校 7組

2月24日(木) 「福祉(ふくし)について」

「福祉」とはどのようなことなのか、FVAC職員より話を聞きました。



FVACでは福生市内の小・中学校、及び福生高等学校において、福祉体験授業を実施しています。今年度も各校の生徒の皆さんと一緒に様々な障がいについて学んできました。

初めての体験や疑問に思ったこと、難しかったことや優しい気持ちになれたことなど、それぞれに学ぶことがあったのではないのでしょうか。その気持ちを忘れずに育てて欲しいと願います。



FVACより 登録団体連絡会報告

2月17日(木)に、継続しているコロナ禍の中、今年度はオンラインにて開催しました。

ふっさボランティア・市民活動センターの今年度の活動の実施報告および登録団体の皆様から頂いたアンケートをもとに今後の事業等について提示させていただきました。ご参加いただけなかった団体の皆様には後日更新データとともに資料を郵送させていただきました。



参加者:31名

皆様滞りなく登録更新をお願いいたします！(締切3月22日)

FVACの窓口より



FVACに♪春♪がやってきた!

見事な「桜」と「藤の花」です。

作者は夏の体験ボランティアでホスピタルアートにご参加いただいた年齢(よわい)90歳を超えられた方です。その後もちょっとボランティアの一環で四季折々に素敵な切り絵をお持ちいただいています。

思わず笑顔になって、たくさん元気をいただけますよ!



令和4年度ふっさボランティア・市民活動センター

助成事業募集のご案内

1. 目的

ボランティア活動や市民活動を行う団体に対して助成を行い、幅広く市民活動の活性化を図るために実施するものです。

2. 対象団体

福生市民を対象に活動する5名以上の団体で次のいずれにも該当しない団体。

- 営利を目的とする団体
- 政治的・宗教的活動を主たる目的とする団体
- 公共の福祉に反する活動を行う団体
- その他、適切でないと認めた活動を行う団体

3. 助成条件

申請する団体は次のいずれにも該当する必要があります。

- 社協の法人会員であること(ただし、団体の1年間の総予算が各種の助成金を除いて5万円以内の団体はこの限りではない)
- ふっさボランティア・市民活動センターに登録すること

4. 助成内容

- 団体の新規設立または1～3年目の運営にかかる経費

※今後も継続・発展させていく団体であること

●事業費

- ①市民に対して効果的な事業
- ②地域住民が関わる事業
- ③人とのつながり作りやコミュニティの形成につながる事業

※地域に定着し、継続して取り組む活動を重視します。

※既に活動を行っている団体で、これまでの活動の充実を図る事業、又は新たに展開する事業を含みます。

5. 助成対象にならないもの

- 他の機関から既に助成を受けている又は見込みがあるもので、その事業の欠損補填に使用するもの。または本助成を受ける前に事業を終了したものの
- 主たる活動が福生市外のもの
- 団体の会員等の報酬、交通費や飲食費が主な申請内容のもの
- 団体の経常的活動に要する経費
- 自助活動と判断されるもの

6. 助成金額

1件 10万円以内

(申請額の一部のみ助成する場合があります)

7. 申込み方法

- 所定の「ふっさボランティア・市民活動センター助成事業申請書」に必要事項を記入の上、ふっさボランティア・市民活動センターへお申し込みください。

※申請書はホームページからもダウンロードできます。

8. 応募期間

- 令和4年4月11日(月)～4月22日(金)まで助成を申請する団体は、事前に連絡を入れたうえで、福祉センターに申請書を取りに来てください。来所された際に個別に説明を行います。

9. 問合せ

ふっさボランティア・市民活動センター
〒197-0004 福生市南田園2-13-1
午前8時30分～午後5時15分まで(土日・祝日を除く)
電話：042-552-2122
FAX：042-553-7532
mail：fvac@fussashakyo.or.jp
URL：https://fussashakyo.or.jp/fvac/

FVACからのお知らせ

ふっさボランティアサポーター費お礼

- ★こども食堂 いちろうずキッチン 1,000円
- ★児島 初江 1,000円
- ★ラベンダービックス 3,000円
- ★和楓会 2,000円
- ★工藤 諒子 2,000円
- ★福生いとでんわ 3,000円
- ★匿名 1,000円
- ★おはなしの会 ほっこり 1,000円
- ★たんぽぽ 1,000円
- ★匿名 2,000円
- ★千衛里会 5,000円
- ★福生災害ボランティアチェーンソー隊 2,000円
- ★小地域鍋一福祉地区 1,000円
- ★杉本 考江 2,000円
- ★体操サークル チェリー 5,000円
- ★福生市民謡連盟 5,000円
- ★志茂第一壮友会 3,000円
- ★福生市手をつなぐ親の会 1,000円
- ★匿名 1,000円
- ★熊川住宅福祉地区 1,000円
- ★FHMの会 3,000円
- ★福生市母子寡婦福祉会 1,000円
- ★福生市いけばな合一会 4,000円
- ★パンの木 2,000円
- ★ぷくぷく 2,000円
- ★福生こども食堂実行委員会 1,000円

御協力ありがとうございました！



子育てサロン情報

ほっとひろば	第1・3月曜	通常開催
ほっとひろば白梅	第4金曜	通常開催
びよびよらんど	第2木曜	通常開催
はとぼっぼ	第2金曜	通常開催 先着5組(予約制)
おもちゃ図書館	第2・4土曜	通常開催
おもちゃの修理屋	第4土曜	通常開催

※令和4年度より、ほっとひろば加美平が休止となりました。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止を鑑み開催中止となる場合がございます。ご利用の際はFVACホームページを参照、または窓口までお問い合わせください。



オンラインサロン「福カフェ」



4月21日(木) 14:00~15:00
5月19日(木) 14:00~15:00

両日とも下記のIDとPassで参加！

ミーティングID : 723 847 4992
パスコード : 5522122

「福カフェ」とは、FVACで企画しているオンラインサロンです。Zoomを使用して皆さんで交流してみませんか？

Zoomが初めての方もお気軽にお申し出ください。お待ちしております！

※FVACでは各種オンライン事業を推進してまいります。

ちょっとボランティア

毎週金曜日午前10時～午後4時
ボランティア団体室(時間内 出入り自由)

ちょっとボランティアではホスピタルアートを制作して各種施設へお届けしています。

3月はひな祭りをテーマに折り紙で制作し、高齢者施設(サンシャインピラ)にお持ちしました。



手芸ボランティア養成講座



令和3年度の手芸ボランティア養成講座では、手縫いのぞうきんをはじめとして保冷マフラーやあずま袋などを各施設にお届けしてきました。



最後につるし飾りを高齢者の皆さんや横田基地内の小学校にお届けしました。今後のご活躍も楽しみにしております！

編集 社会福祉法人福生市社会福祉協議会
発行 ふっさボランティア・市民活動センター
『FVAC』は、ふっさボランティア・市民活動センターの略称です！

〒197-0004 福生市南田園2-13-1福祉センター内
TEL: 042-552-2122/FAX: 042-553-7532
E-mail: fvac@fussashakyo.or.jp
ホームページ: https://fussashakyo.or.jp/fvac/